

令和5年度第1回さいたま市都市農業審議会

議事要旨

1. 日時

令和5年8月21日（月）10:00～11:10

2. 場所

議会棟2階 第7委員会室

3. 出席者

区分	人数
さいたま市都市農業審議会委員	13名
事務局職員（農業政策課、農業環境整備課）	7名

※委員については、別紙「委員出欠名簿」参照。

4. 公開又は非公開の別

公開（傍聴者 0人）

5. 開会

事務局より会議開催にあたり、次のことについて報告があった。

- ①定足数を満たしていることから、本日の審議会が成立していること。
- ②新たに就任された委員のご紹介
- ③さいたま市情報公開条例第23条により会議は原則公開となっていること。
- ④傍聴者は、現在のところ0名であること。

6. 議題

（1）議題1 農業振興ビジョン2021重点事業の進捗状況について

事務局より、資料1をもとに説明後、質疑応答が行われた。

【質疑応答】

- ①3ページ「担い手への農地集積・集約化」に関して、地域計画作成の進め方について伺う。（西形委員）

人・農地プランが実質化している5地区を先行地域として地域計画作成を行う。人・農地プランの時と同様に、地域の皆さんの声を聴きながら進めていく。今後も農業委員会のご協力をお願いしたい。（事務局）

- ②8 ページ「遊休農地の発生防止対策」について、令和4年度より調査にタブレット端末を導入したとあるが、効果はあったか。(田嶋委員)

農地の写真を撮ってすぐに共有できるため便利。GPS 機能がついているため、あとで所有者に通知を出す際に農地の住所を誤って記載することがなくなった。(西形委員)

- ③8 ページ「景観作物による遊休農地活用」について、毎年同じ場所で作付けしているのか。(田嶋委員)

遊休農地のうち上手く耕作しづらい農地の活用として、毎年同じ場所に菜の花を作付けしている。(西形委員)

- ④10 ページ「農業交流施設の整備(農業振興ビジョン2021 重点事業)」について、民間事業者のノウハウで集客力を高めていくことが重要。公募とのことだが、審査・選定はどのように行うのか。(高本委員)

農業交流施設の整備については、複数年かけて準備を進めてきた。その中で、複数の事業者の意見をもとに募集要項を作成している。また、審査員会を設置して、学識経験者や農業者に委員に入ってもらって審査・選定していく。(事務局)

- ⑤10 ページ「農業交流施設の整備(農業振興ビジョン2021 重点事業)」について、指定管理料の使用目的を伺う。(高柳委員)

農業交流施設の光熱費等の維持管理費や、ミスト温室の管理費等が含まれる。これらは、現在農業者トレーニングセンターで行っている業務になるため、そちらの経費を参考にしながら積算している。(事務局)

- ⑥10 ページ「農業交流施設の整備(農業振興ビジョン2021 重点事業)」について、事業期間20年となっているが、光熱費の物価変動等があった場合、指定管理料に反映させるのか。(藤岡委員)

指定管理料については、賃金・物価水準の変動を踏まえ、5年おきに見直すことができるものとしている。(事務局)

- ⑦10 ページ「農業交流施設の整備(農業振興ビジョン2021 重点事業)」について、農協はどのように関わるのか。(野口委員)

施設の整備にあたっては、農協も含め地元の農業者や農業者団体と連携して進めることとしている。(事務局)

⑧ 6 ページ「給食等への取組支援」について、目標とする数字はあるか。(本山委員)

毎年教育委員会の管理栄養士と生産農家で意見交換会を行っている。教育委員会では、市内産農産物を給食の食材の3割に使用することを目標にしており、特に米については、週3回以上使用することとしている。市としても生産農家とのマッチングを進めていきたい。(都築委員)

(2) 議題2 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の一部変更について

事務局より、資料2をもとに説明後、質疑応答が行われた。

【質疑応答】

① 現行の構想から内容が大きく変更になっているのか。(高本委員)

基本構想の項目については、法律で規定されている。今回の主な変更点としては、地域計画の策定に関する部分が新規項目として追加になっている。19ページの「農業を担う者の確保及び育成に関する事項」については、従前からある項目をベースにしながら一部追加記載しているもの。(事務局)

これまでの人・農地プランを地域計画として法律に位置付けた。地域計画策定について、県が基本方針、市が基本構想に追加して進めていく。もう一点として、農地の集積集約化を進めていくために、22ページの目標数値を50%から56%に上方修正している。また、これまで農地の貸借は利用権設定等促進事業として行われていたが、今後は農地法3条に基づく貸借か、中間管理事業で行っていく。(田嶋委員)

7. その他

事務局より、下記のとおり報告があった。

- ・本年度第2回都市農業審議会は日程が決まり次第、連絡する。

8. 閉会

問合せ先

経済局 農業政策部 農業政策課 農業政策係
電話 048-829-1376

別紙 委員出欠名簿

区分	所属団体等	役職等	氏名	備考	出欠
学識経験者	東京農業大学	食料環境経済学科 教授	たかやなぎ ながただ 高柳 長直	委員長	出席
学識経験者	人間総合科学大学	人間科学部 ヘルスフードサイエンス学科 講師	もとやま ようこ 本山 陽子		出席
学識経験者	埼玉県	さいたま農林振興センター 所長	たじま たかひろ 田嶋 貴公		出席
農業者	さいたま市農業委員会	会長	にしかた ともゆき 西形 知行		出席
農業者	さいたま農業協同組合	女性部 中部ブロック ブロック長	のぐち ひろこ 野口 拡子		出席
農業者	南彩農業協同組合	女性部 部長	くわばら よしえ 桑原 由枝		出席
農業者	さいたま市女性農業者 連絡会	会長	こじま たかこ 小島 隆子	副委員長	出席
農業者	さいたま市認定農業者連絡 協議会	会長	かさハラ いきむ 笠原 勇		出席
農業関係 団体	さいたま農業協同組合	代表理事組合長	しみず せつお 清水 節男		欠席
農業関係 団体	南彩農業協同組合	代表理事組合長	きくち よしお 菊池 義雄		欠席
事業者	イオンリテール株式会社 北関東カンパニー	エリア政策推進チーム チームリーダー	ひらい かずみ 平井 一巳		出席
事業者	株式会社大宮中央青果市場	総務部 執行役員	くげ けいこ 久家 慶子		出席
公募			たかもと まさひろ 高本 正広		出席
公募			ふじおか かなえ 藤岡 佳奈恵		出席
職員	さいたま市	経済局農業政策部長	つづき てるひこ 都築 輝彦		出席